

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	教養学部国際学科		学年:	3年
留学先:	国:	カナダ	大学/機関:	ブリティッシュ・コロンビア大学
期間:	2024年 1月 6日 ~ 2024年 3月 25日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		計	3ヶ月

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数: 274
- ・科目名: 英語

時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30 ~ 12:00	○	○	○	○	Free	Free	Free
13:00~14:45	○	○	○	○	Free	Free	Free

~2/28 EAP

9:00~12:30	○	○	○	○	○	Free	Free
13:00~15:45	○	○	○	○	○	Free	Free

2/28~3/22 Aspire

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

EAP

- ・クラス人数 = 16人
- ・国籍 = 8人:日本人 / 2人:カザフスタン, 韓国 / 1人:コロンビア, イラン, トルコ, フランス)
- ・先生 = カナダ生まれの方々、午前と午後の授業1人ずつ 計2人
- ・授業方法 = 午前中は文法やライティング、X reading を使った読書、ディスカッション
午後は発表やディスカッション、発音練習

Aspire

- ・クラス人数 = 約18人
- ・国籍 = 全て日本人 (午後のクラスのみ1人中国人)

留学報告書

- ・先生 = カナダ生まれの方々、午前と午後の授業 1 人ずつ 計 2 人
- ・授業方法 = 午前はディスカッションやライティング
午後は発表やディスカッション

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

UBC の CA (Cultural Assistant) という既存学生によるボランティアの人たちが企画したカーリング体験やダウンタウンツアー、バンクーバーで知り合った韓国やイランの人たちとカフェで話したり、ビーチにサンセットを見に行ったり、よく出かけていました。

また、ホストファミリーに教えていただいた meet up というアプリを利用して、日本語を学びたいカナダに住んでいる人と語学交流することのできる Language Exchange プログラムに参加したりしました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

ELI の校舎はもちろんのこと、NEST という建物でよく待ち合わせをしたりしました。また、Book Store では UBC デザインのパーカーや趣味用の本、教科書を購入しました。UBC 内にビーチがあり、友人と日の入りをよく見に行くこともありました。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1 部屋 1 人で使用

様子: とても可愛い部屋で広く、生活しやすかったです。ホストマザーからはよく話しかけてくださり、娘さんとも同じ趣味である絵を描くことに関して話すことができました。また、長女やファザーの誕生日パーティーに参加させていただいたり、本当の家族の一員のように扱っていただきました。ホストマザーにも「あなたは娘よ」と言っていただけ関係になり、お別れする際はとても悲しかったです。

しかし、プライベートエリアという私たち留学生が入ることのできないエリアが存在し、子供達はそこに引き籠もりがちだったため、頻繁に会話することはできませんでした。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

英語を通して様々な国の人々と知り合えることができ、多くの友人ができました。3ヶ月がとても短く感じるほど、充実していました。やはり、実践的に英語を使用して話し、ネイティブの方とのやりとりで、より英語力の成長へと繋げることができたと感じます。また、より英語を学びたいと感じ、積極的に行動するようになり、語学交流の外部イベントに参加したことで、また新たなつながりや、現地でワーホリをしている同年代の日本人と知り合うことができました。この出会いから、英語を学ぶことの楽しさを改めて感じ、自らも卒業後にワーホリをしたいと考えるようになりました。

● 苦労したこと:

自らの考えを思うまま伝えられているか不安でした。英語を実践的に学ぶためには、まず英語で瞬時に積極話さなければなりません。しかし、直接話すにはネットなどで検索することができません。自らの語彙力や文法を最大限に活用し、瞬時に伝えなければならぬのです。瞬時に考えたことを、自らの語彙力で必死に伝えようとしている時、学びが

留学報告書

足りていないと感じました。しかし、そのような場面でも精一杯、全力で話したため、後悔はしていません。むしろ、その気づきへと繋げることができたと感じます。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

リスニング力はかなり強められたと感じます。先生やネイティブの方の話す言葉が、日本語に変換することなく、理解できるようになりました。また、自らが伝えたいことも、日本語を通してではなく、すんなりと文章にすることができるようになったと感じています。

2) 専門知識の向上:

ネイティブの方と生きた英語で会話することができたため、新たなスラングやイディオムなど様々な新たな英語知識を得ることができました。

3) 自己成長など

積極性がより強まったと感じています。たったの3ヶ月間の留学であるため、後悔のないように積極的に行動するようになりました。そのため、尻込みすることが少なくなり、コミュニケーションや行動を積極的にするようにしていました。それにより、自らの自信へもつながり、英語力の向上に繋げることができたと感じています。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学は人生の中でそう何回もできるものではありません。そのため、思いっきり挑戦して、やりたいことをたくさんして、楽しんでください！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	943,000
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	700,000
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	100,000
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	150,000
その他()	
留学に関する費用の総額	1,893,000

海外派遣留学生
留学報告書

